

(2) 保育所利用の状況(居住地区と利用地区との関係)

[利用地区別の居住地区の内訳]

(単位:人)

		居住地区											計	割合
		中央	横曽根	青木	南平	新郷	神根	芝	安行	戸塚	鳩ヶ谷	市外		
利用地区	中央	251	199	75	90	8	1	6	3	0	3	5	641	10.5%
	横曽根	25	599	64	4	4	5	3	1	0	5	7	717	11.7%
	青木	39	45	438	53	5	63	70	3	1	32	6	755	12.3%
	南平	28	5	44	624	17	2	1	4	2	25	7	759	12.4%
	新郷	0	0	0	1	185	4	0	46	1	2	3	242	4.0%
	神根	0	2	16	1	10	289	68	51	64	20	4	525	8.6%
	芝	0	4	19	1	1	24	484	2	6	2	15	558	9.1%
	安行	0	0	0	0	46	10	0	125	12	17	4	214	3.5%
	戸塚	2	0	2	0	9	71	8	73	660	4	19	848	13.8%
	鳩ヶ谷	0	0	28	11	21	20	2	10	7	697	4	800	13.1%
	市外	1	3	4	3	10	6	6	16	14	2		65	1.1%
	計	346	857	690	788	316	495	648	334	767	809	74	6,124	100.0%
割合	5.6%	14.0%	11.3%	12.9%	5.2%	8.1%	10.6%	5.5%	12.5%	13.2%	1.2%	100.0%		

※例:中央地区の施設を利用している青木地区居住者は75人

[居住地区別の利用地区構成比]

		利用地区										
		中央	横曽根	青木	南平	新郷	神根	芝	安行	戸塚	鳩ヶ谷	市外
居住地区	中央	72.5%	7.2%	11.3%	8.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.3%
	横曽根	23.2%	69.9%	5.3%	0.6%	0.0%	0.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%
	青木	10.9%	9.3%	63.5%	6.4%	0.0%	2.3%	2.8%	0.0%	0.3%	4.1%	0.6%
	南平	11.4%	0.5%	6.7%	79.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	1.4%	0.4%
	新郷	2.5%	1.3%	1.6%	5.4%	58.5%	3.2%	0.3%	14.6%	2.8%	6.6%	3.2%
	神根	0.2%	1.0%	12.7%	0.4%	0.8%	58.4%	4.8%	2.0%	14.3%	4.0%	1.2%
	芝	0.9%	0.5%	10.8%	0.2%	0.0%	10.5%	74.7%	0.0%	1.2%	0.3%	0.9%
	安行	0.9%	0.3%	0.9%	1.2%	13.8%	15.3%	0.6%	37.4%	21.9%	3.0%	4.8%
	戸塚	0.0%	0.0%	0.1%	0.3%	0.1%	8.3%	0.8%	1.6%	86.0%	0.9%	1.8%
	鳩ヶ谷	0.4%	0.6%	4.0%	3.1%	0.2%	2.5%	0.2%	2.1%	0.5%	86.2%	0.2%
	市外	6.8%	9.5%	8.1%	9.5%	4.1%	5.4%	20.3%	5.4%	25.7%	5.4%	

※例:中央地区居住者のうち青木地区施設の利用者の割合は11.3%

※端数処理により合計が100.0%にならないことがあります。

[利用地区別の居住地区構成比]

		居住地区										
		中央	横曽根	青木	南平	新郷	神根	芝	安行	戸塚	鳩ヶ谷	市外
利用地区	中央	39.2%	31.0%	11.7%	14.0%	1.2%	0.2%	0.9%	0.5%	0.0%	0.5%	0.8%
	横曽根	3.5%	83.5%	8.9%	0.6%	0.6%	0.7%	0.4%	0.1%	0.0%	0.7%	1.0%
	青木	5.2%	6.0%	58.0%	7.0%	0.7%	8.3%	9.3%	0.4%	0.1%	4.2%	0.8%
	南平	3.7%	0.7%	5.8%	82.2%	2.2%	0.3%	0.1%	0.5%	0.3%	3.3%	0.9%
	新郷	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	76.4%	1.7%	0.0%	19.0%	0.4%	0.8%	1.2%
	神根	0.0%	0.4%	3.0%	0.2%	1.9%	55.0%	13.0%	9.7%	12.2%	3.8%	0.8%
	芝	0.0%	0.7%	3.4%	0.2%	0.2%	4.3%	86.7%	0.4%	1.1%	0.4%	2.7%
	安行	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.5%	4.7%	0.0%	58.4%	5.6%	7.9%	1.9%
	戸塚	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%	1.1%	8.4%	0.9%	8.6%	77.8%	0.5%	2.2%
	鳩ヶ谷	0.0%	0.0%	3.5%	1.4%	2.6%	2.5%	0.3%	1.3%	0.9%	87.1%	0.5%
	市外	1.5%	4.6%	6.2%	4.6%	15.4%	9.2%	9.2%	24.6%	21.5%	3.1%	

※例:中央地区施設の利用者のうち青木地区居住者の割合は11.7%

※端数処理により合計が100.0%にならないことがあります。

[居住地域内外利用率及び利用地域内外居住率]

	居住地域別			利用地域別		
	地域内利用	地域外利用		地域内居住	地域外居住	
		主な利用地域			主な居住地域	
中央地域	72.5%	27.5%	青木地域 11.3%	39.2%	60.8%	横曽根地域 31.0% 南平地域 14.0% 青木地域 11.7%
横曽根地域	69.9%	30.1%	中央地域 23.2%	83.5%	16.5%	
青木地域	63.5%	36.5%	中央地域 10.9%	58.0%	42.0%	
南平地域	79.2%	20.8%	中央地域 11.4%	82.2%	17.8%	
新郷地域	58.5%	41.5%	安行地域 14.6%	76.4%	23.6%	安行地域 19.0%
神根地域	58.4%	41.6%	戸塚地域 14.3% 青木地域 12.7%	55.0%	45.0%	芝地域 13.0% 戸塚地域 12.2%
芝地域	74.7%	25.3%	青木地域 10.8% 神根地域 10.5%	86.7%	13.3%	
安行地域	37.4%	62.6%	戸塚地域 21.9% 神根地域 15.3% 新郷地域 13.8%	58.4%	41.6%	新郷地域 21.5%
戸塚地域	86.0%	14.0%		77.8%	22.2%	
鳩ヶ谷地域	86.2%	13.8%		87.1%	12.9%	

3 すべての市民が参加する子育て・子育てにやさしい「まちづくり」のために

子育ての不安感・負担感の多くは、子育てが家庭内に閉ざされ孤立しているという状況が原因と考えられます。こうした不安感・負担感を和らげるためには、地域社会が子育て・子育てを見守り支えること、親子が家庭の外へ積極的に出ていけるような環境を整備することが必要です。

ソフトの面（人々の意識）でもハードの面（公共施設などの整備）でも、子育て・子育てにやさしい地域社会を築いていくことが重要となります。こうしたまちづくりは、すべての市民が参加し、行政と市民との協働が促進されて初めて推進することができるものです。

（1）子育て・子育て参加の意識啓発と実践

近年、児童虐待、体罰やいじめなど、子どもの権利侵害が後を絶ちません。子どもは社会の中で尊重され育まれるべき一個人であるとの認識を社会全体で共有し、子どもも含めた市民の権利擁護に対する普及啓発を推進していきます。

特に子どもの権利擁護に関する意識啓発と実践については、児童虐待を未然に防止するため、早期発見する目的とした「要保護児童対策地域協議会」を組織しています。要保護児童の発見から通報、相談までの流れのなかで、適切なサポートを行う体制をさらに強化していきます。

また、児童相談所との連携強化を図るとともに、「教職員・保育従事者のための児童虐待対応マニュアル」（作成：埼玉県・埼玉県教育委員会）に基づく円滑かつ適切な対応に努めます。

少子・高齢化が急速に進むなか、社会で男女がともに個性と能力を活かし、職場と家庭の活動をバランス良く両立できるよう、ワーク・ライフ・バランスへの対応が求められます。多様な働き方を選ぶことができるよう、また仕事と家庭が両立できるよう、固定的な性別役割分担意識の解消を図るとともに、女性が働きやすく、男女が協力して家庭を築き、子どもを育てる環境づくりなど、事業者側の理解が促進されるように、労働教養講座の開催や妊娠期にある女性が安心して就労することができるよう情報誌の発行により啓発し、「川口市男女共同参画計画」と整合性をとりながら推進します。

また、子育て家庭が孤立化しないよう、地域全体で子育て家庭を見守り、必要な時には手を差し延べる意識を一人ひとりが持てるよう、市民への意識啓発を行うとともに、地域の子育て支援活動への参加をさらに促進し、地域の子育て力を高めていきます。